

Title	日本のNPO (民間非営利組織) について
Sub Title	
Author	森田さやか(Morita, Sayaka) 田中滋
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1997
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 1997年度経営学 第1388号 可能
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001997-1388

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

No. 1388

学生氏名

森田さやか

主査 田中 滋

副査 小野桂之介

大林 厚臣

所属

田中 滋 研究室

日本のNPO（民間非営利組織）について

本論文では、まず経済学の視点から見た民間非営利組織（NPO）の定義を示す。次に、NPOの特徴を分類・整理し、根拠法が存在する公益法人との違いを述べる。その上で、国際医療援助機関であるProject HOPEジャパンの事例研究を行う。この事例研究を通じ、NPOの中でも、法人格をもたずに活動し、「国際的に活動」および「保健・医療に従事」のどちらかまたは両方に関係するNPOの特徴と課題を探る。Project HOPEジャパンのような組織はNPO全体の中で、いかなる位置づけにあるのか、そしてHOPE型のNPOが供給するサービスは社会に対して影響をもつのかを明らかにする。ところで、一般的に、NPOに対する評価の方法はまだ確立されていない。よって、事例研究の成果を利用し、NPOの評価方法の提案を試みる。そして最後に、日本のNPOが今後直面するであろう課題とその解決法を提示する。